

修理報告書（出張修理）

修理依頼
番号

No. 110117

配布先	納入先	新鋭工業株式会社 東京支店 殿			機種	ONW-10
客先	所在地	栃木県宇都宮市御幸本町4732-22			機番	000300
環営	ユーザー名	石川外科医院 様（定期点検ご契約）			納入日	平成15年5月21日
防品	点検者	中澤一裕	作業時間	6 Hr	受付日	平成23年1月13日
	返送先	営業本部			出張日	平成23年1月14日
計	3					

経緯・不具合内容

- 1/12 修理機納入・・・現地で2回運転して正常を確認
1/13 運転3回目で異音発生

不具合原因（故障箇所）と処置予定

[1] 点検結果（不具合箇所と不具合原因）

エアコンプレッサーの振動が背板を共振させて金属的な共鳴音を発生させていました。
（スタッフの方とニスコ中山様に異音を確認いただきました）

設置場所の床面に凹凸があり、機械の位置を変えると異音が出たり止まったりする状況でした。
このため、機械に防振材を取付けて設置位置を変えても異音が出ないように調整、確認しました。

[2] 修理・点検内容

- エアコンプレッサー取り付け板に防振ゴム追加（写真1参照）
- 背板各部に防振用テープ貼付および各部増し締め。
- 機械の設置位置を変化させて運転確認
 - ・シンク端から10cmの設置位置・・・4回運転して異音発生なし
 - ・シンク端から5cmの設置位置・・・10回運転して異音発生なし（写真2参照）

[3] 今後のメンテナンスにつきまして

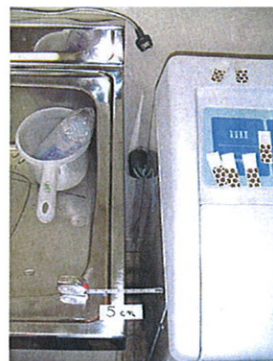
下記の部品は今後劣化が進み、性能低下、異音の原因になりますので交換を検討くださいますようお願いいたします。特にP-1とP-2は早めの交換をお勧めします。

- ①水ポンプ：オゾン水製造ポンプ（P-1）、内視鏡洗浄用水ポンプ（P-2）、排水ポンプ（P-3）
ポンプ内部の回転軸が磨耗して大きな異音が発生する可能性があります。
- ②酸素発生部：PSAコンプレッサー
ピストンが磨耗して圧力が上がらずエラー6が発生する可能性があります。

写真1：防振ゴム追加作業中

写真2：運転確認作業

防振ゴム



—以上—

承認



審査



作成

H23.1.17

中澤